うしくで びっくり!
第70回記念小坂ソフトボール大会
作 令和３年度・４年度区長
飯田 昭夫

なっちゃんが、あさおきると、
「いち・に・さん」
おとうさんが、じゅんびうんどう。あさごはんまえなのに？　わけをきいてみると、

「きょうは、おさかぎょうせいくのそふとぼーるたいかい。しかも、なんと７０かいきねんたいかいだ」

「え、７０かい！　ということは、７０ねんもつづいているの！びっくり」
「でもね。ほんとうは、それいじょうながくつづいているんだよ。だって、あめのひは、できなかったし、せんそうちゅうもできなかった。ころなのときもできなかったからね・・・」

「わー、すごーい」

でも、①いつごろから　はじまったの？②なんで、ながくつづいたのかな？と、ふしぎにおもった。。おとうさんとおかあさんに　きいてもわからなかった。

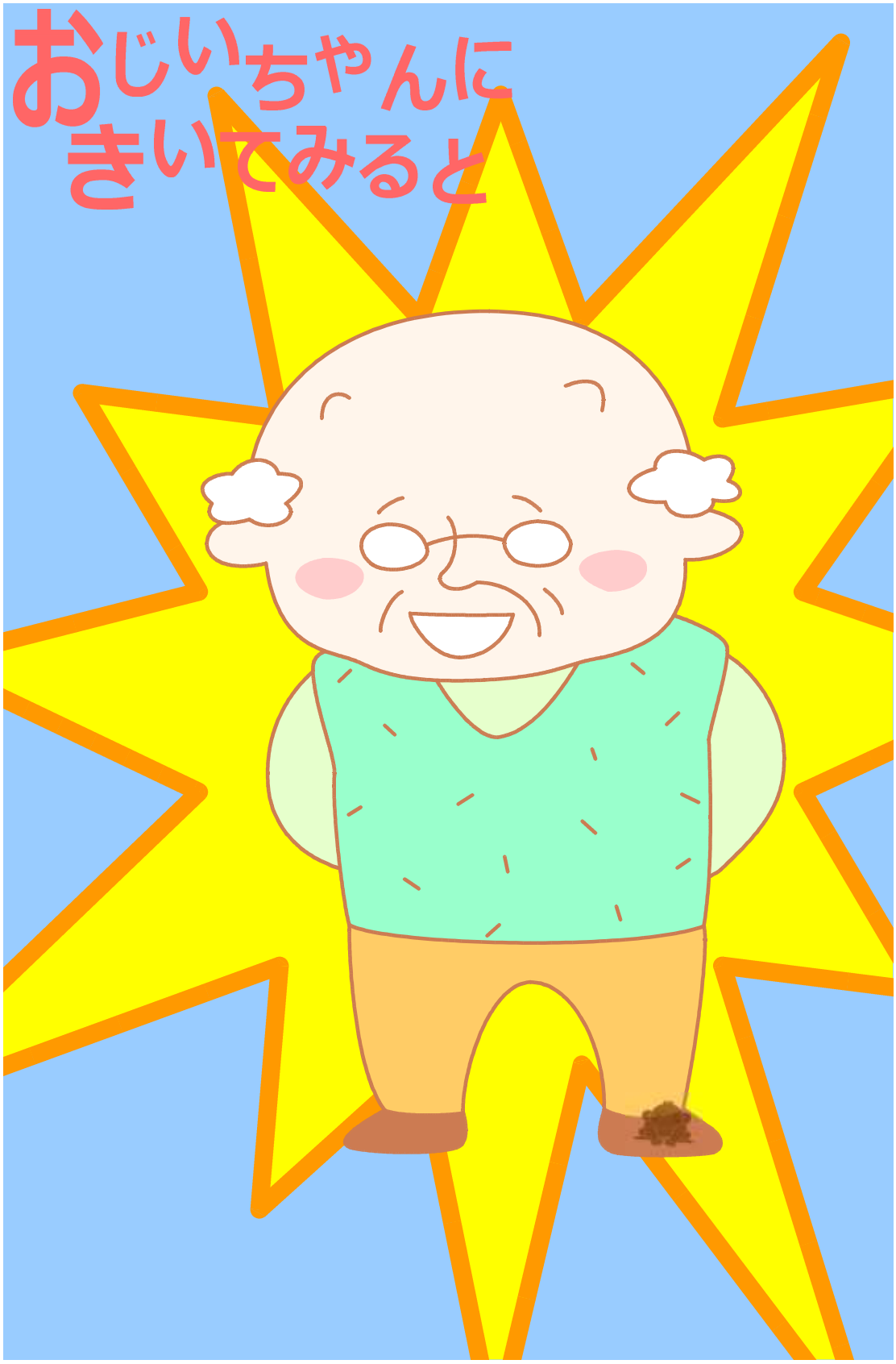
　そこで、きになって、しらべることにした。でも、どうしらべていいか　わからなかった。

わかんないよ～

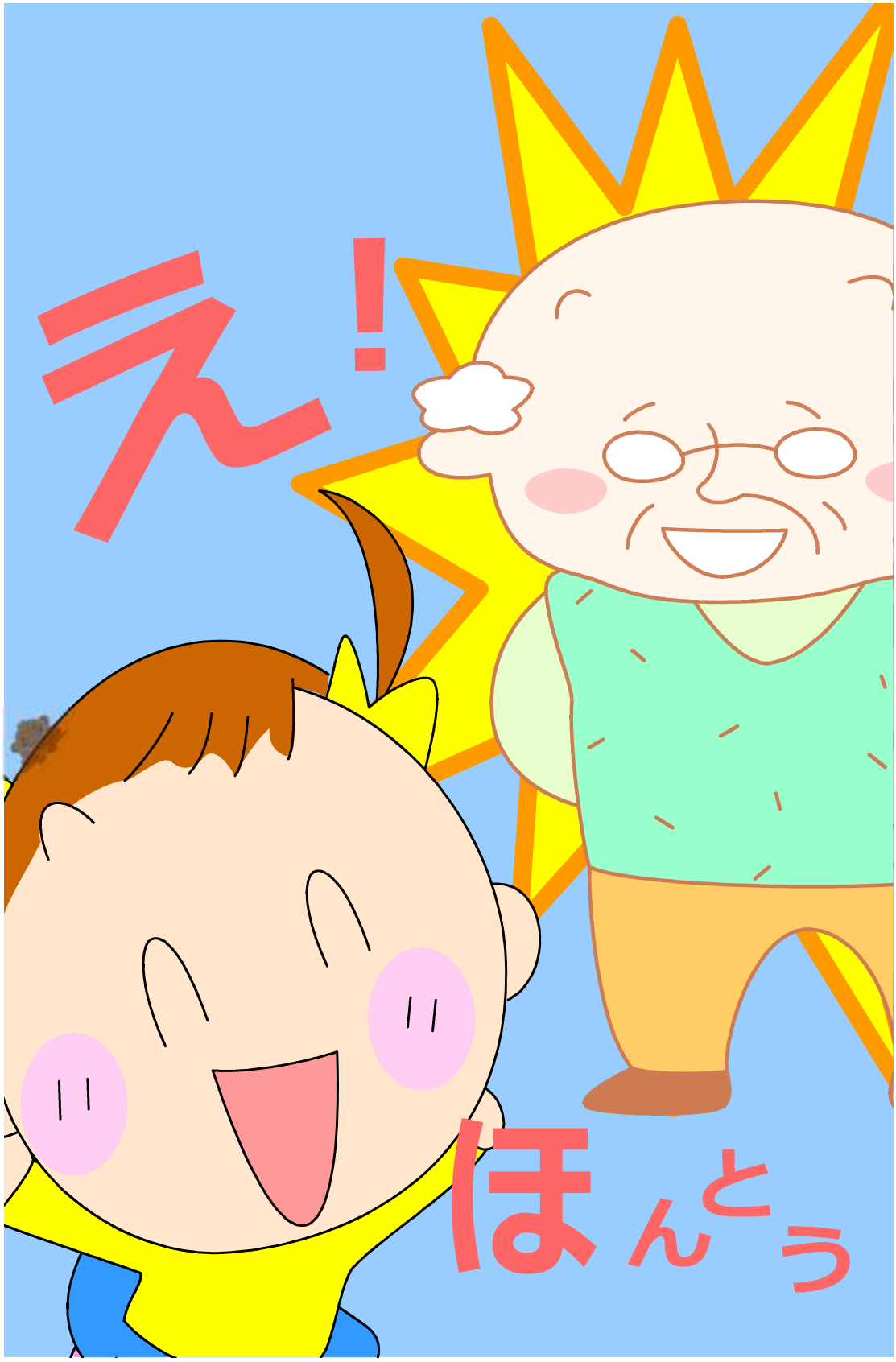
こまった　なっちゃん、おじいちゃんに　きいてみた。ものをよーくしっている　おじいちゃんが、だーいすき。

あれあれ、これはおもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。どこかな？

わたしは、なぜなぜでーす。


おじいちゃんに
きいてみると

「そうだな・・・。むかしは、そふとぼーるではなく、なんしきやきゅうだったんだ・・・。でも、くわしいことは、わからないからけんじさんにきいてみればいいよ。こんどのそふとぼーるたいかいのひにいっしょにいってあげるよ」


え！
ほんとう

だい７０かいそふとぼーるたいかいのひ。おじいちゃんとおともだち３にんで、おくのしょうがいがくしゅうせんたーのぐらうんどにいってみた。

みんな　ぞくぞく　あつまってきたぞ！

ごぜん８じ。かいかいしき。
まず、

くちょうあいさつ

らいひんあいさつ

ゆうしょうき．じゅんゆうしょうはいへんかん

せんしゅせんせい

８じ３０ぷん「う～」さいれんは、なかったけれど、しあいかいし。

だい１ぱんと　だい２はんのしあいだ。

　でも、ぽろり　ぽろり　えらーがたくさん。そのたびに
「だいじょうぶだよ　だいじょうぶだよ」
と　えがおで、はげましあっていた。
　きわどいしんぱんもあった。そのたびに
「おーけい、おーけい」
と　えがおで、うけとめていた。

　てんとのなかでは・・・。
・「あのじょうずなこは、どこのこだい？」
「〇〇さんちのこだよ」
「おおきくなったね」
・あのむすめさんは、どこのこだい？」
「うちのむすこのよめになるひとだよ」
「え～、そうなんだ。おめでとう」

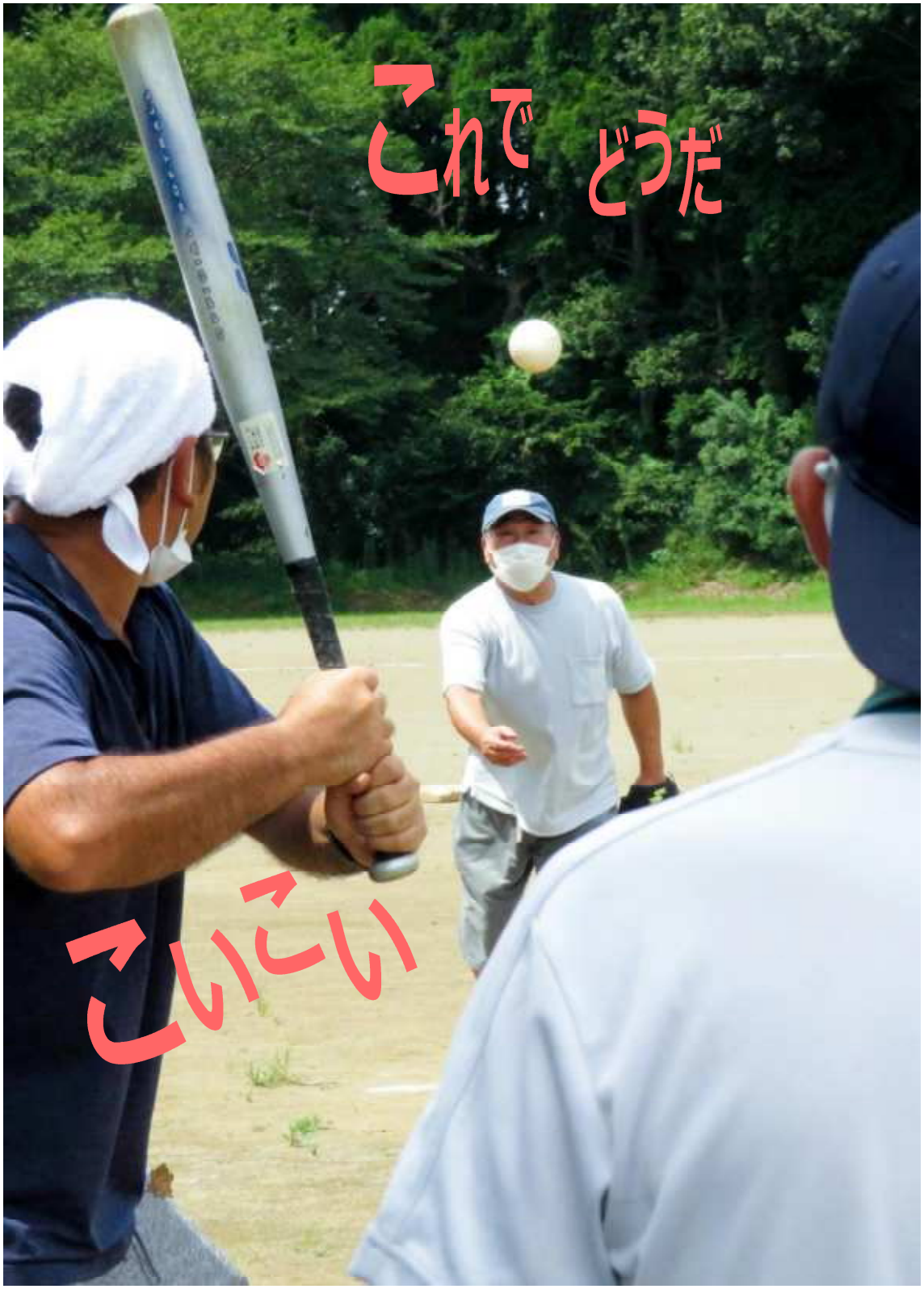
だい２しあいは、おかべとかみつぼのしあい。

がんばれ がんばれ

けっかは・・・

だい７０かいそふとぼ＿る 大会
TOEI LIGHT
9:35
1 2 3 4 5 6 7 8 9 TOTAL
上坪 6 2 1 3 0 12
岡部 2 2 0 0 1 5
かみつぼのかち

３いけっていせんは、おかべとだい２はんのしあい。


これで　どうだ
こいこい

ねらっ
ねらって

かーん
おっと
しんでとらえた

つぎは、いよいよけっしょうせん。おうえんにもねつがはいってきた。

かーん
びしっ

ひきしまったしあい。４かいまでかみつぼが、４たい５でかっていた。そして、さいしゅうかい。だい１ぱんのこうげき、うってうって、いっきょ５てん。せっせんをせいした。

けっかは・・・

だい1ぱんのゆうしょう！

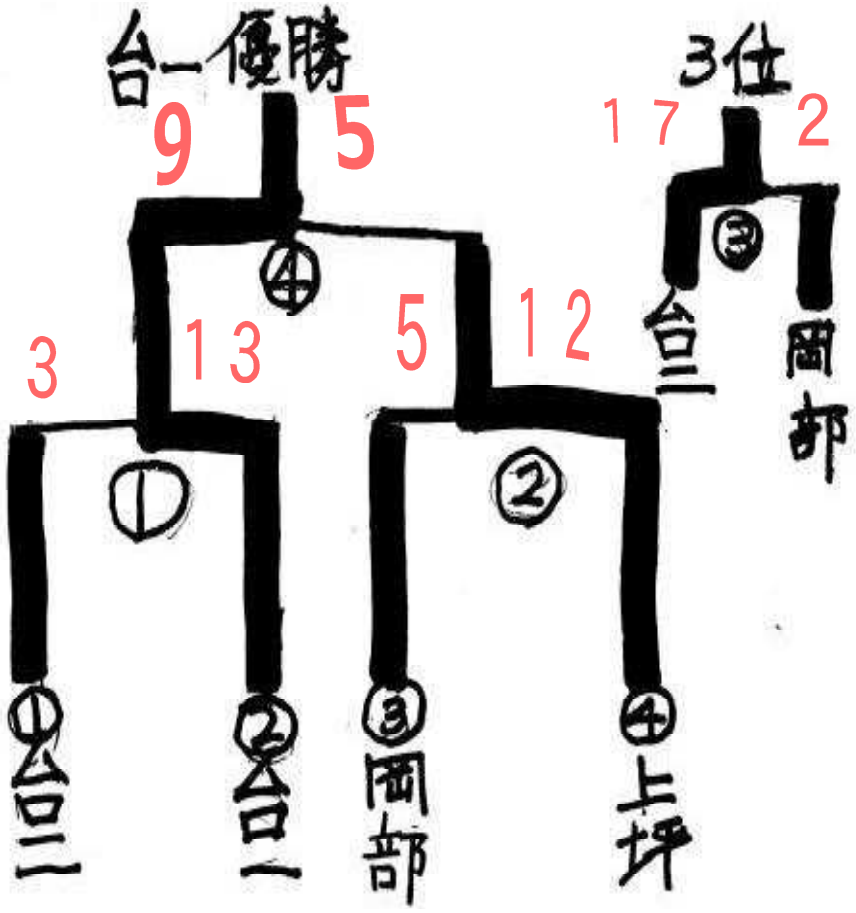
おめでとう！

おおきなはくしゅ

かみつぼも
よくがんばった。おおきなはくしゅ

だい７０かいきねんたいかい

たいせんひょう



ゆうしょうー　だい１ぱん

じゅんゆうしょうー　かみつぼ

らいねんは、どこがゆうしょうするかな！

「あ！うっかり。おうえんしちゃった。あわてて、なっちゃんをさがした？

　すると、てんとのなかで、しっかりはなしをきいていた。

びっくり！

「そふとぼーるたいかいは、いつごろはじまったんですか」

　すると、けんじさん。にっこりわらって、はなしをつづけた。となりにいたせいじさんもおしえてくれた。

「せんそうのまえから　おこなわれていたんだ。はじめは、なんしきやきゅうをしていたんだが、そふとぼーるになったんだ」
「え～、どうしてかわったの？」
「ん～、・・・。いいしつもんだね」

「じつは、みんなで、たのしくやれるためだったんだ。だから、しんぜんそふとぼーるたいかいとしたんだ。ながくつづいたわけは、ここにあったんだ。

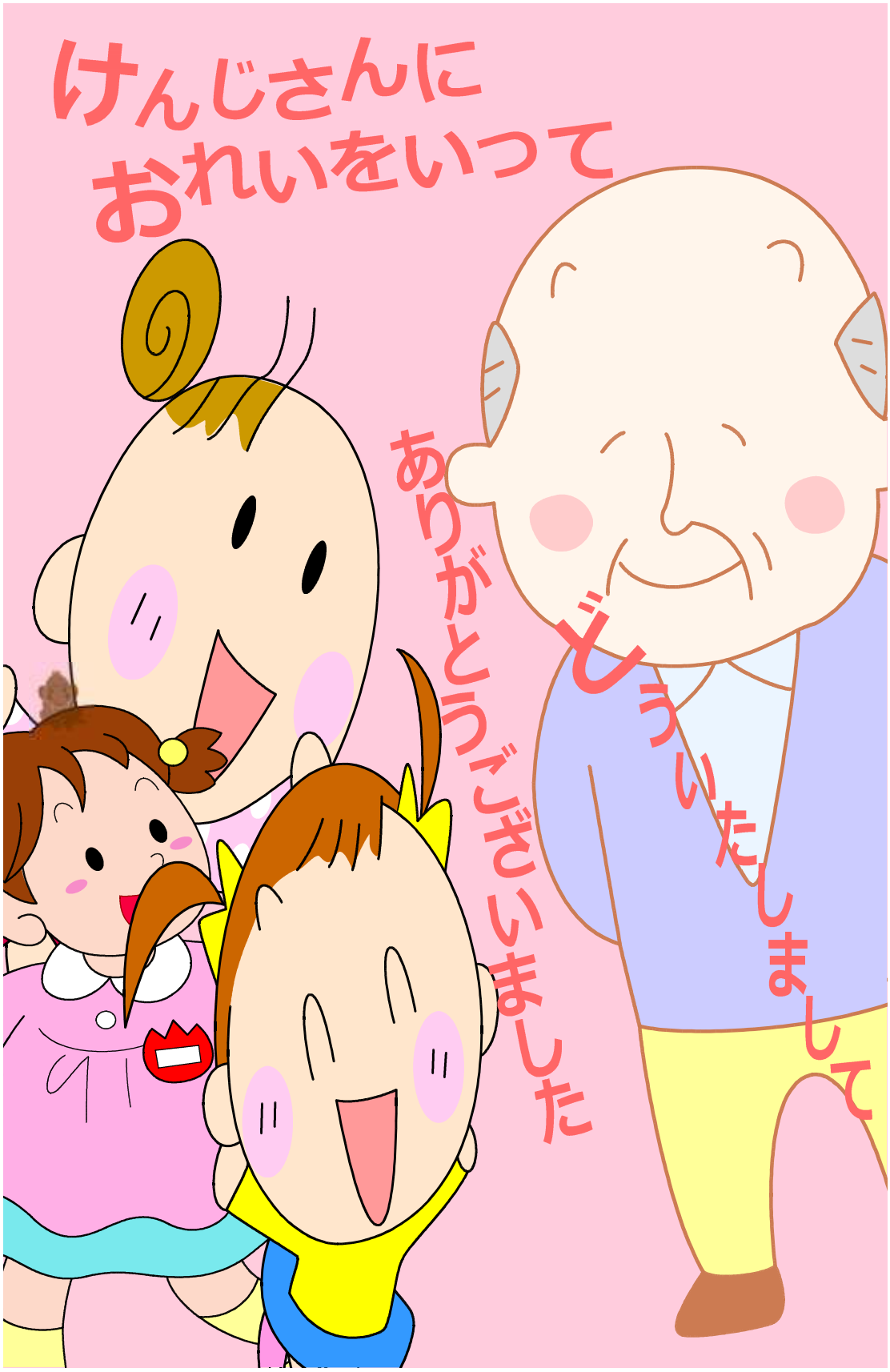
「あ！　そうか」
と　なっちゃん　きがついた。みんなと　たのしくできるからなんだ。
　こんかい、いつはじまったかは、わからなかった。でも、またしらべてみよう。
「かんがえてみたら、おくのちくで、７０ねんいじょうつづいているぎょうじは、ほかにない」
と　おじいちゃん。

びっくり！

そうか！

きっと、せんぞは、みんなでたのしくできるそふとぼーるを　つづけることで、かなしみや　くるしみを　のりこえてきたんだ。

びっくり！


けんじさんに
おれいをいって
ありがとうございました
どういたしまして

なっちゃん、いそいでかえって、おかあさんにおしえてあげたよ。

「よーく、しらべたね」

と　めになみだをうかべて、よろこんでくれた。
　なっちゃん、おもわずにっこり。

　おとうさんにも　おしえてあげたよ。おとうさんも　おおよろこび！
　なっちゃん、またまたにっこり。

こうして、さんにんは、
そふとぼーるたいかい
が、おくののたからもの
の一つだということが、
よーくわかった。

こんどは、なにしらべようかな？

あれあれ？「すごーくたのしかった」と　なぜなぜくん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら　かえっていった。